

## 第1回東大本番レベル模試 世界史採点基準

---

### 【世界史採点の原則】

1 漢字で使用すべき用語は、誤字やひらがなは加点しない。

例) ○北京議定書 ×北京ぎてい書 ×北京儀定書

※ただし、論点と関係ない箇所での漢字の間違いやひらがな表記は注意を与えるにとどめ、減点はしない。

2 新字体と旧字体両方認められている用語については、どちらを書いても加点する。

例) ○蔣介石 ○蔣介石(←新字体だが、許容する)

3 カタカナ表記の揺れ(Vの読みなど)は、許容される範囲であれば、減点しない。

例) ○リヴァプール ○リバプール

4 論述の加点ポイントとなっている用語が2つある場合、配点が2点のときに限って、一つだけ正解のときは1点加点としている。

例)

第1問 ①(ゾロアスター教がササン朝の国教となり)、②(民間のマニ教は異端として弾圧)。[2点]

→本来は、①と②が両方書けていて2点加点だが、今回は原則としてどちらか一方が書けていた場合、1点加点としている。